



NCJTA NEWSLETTER

北加日本語教師会

発行/編集 Northern California Japanese Teachers' Association

<http://www.ncjta.org/>

第 35 号・2011 年 10 月発行

北加日本語教師会 2011 年の秋の例会

Saturday, November 5, 2011

Berkeley City College



会長の挨拶

グラント文子

この秋から北加教師会会長を務めさせていただきますグラントと申します。私自身が北加教師会の会員になりましたからもう 30 年、以前に会長を務めさせて頂いてから既に 20 年という年月が過ぎようとしております。若い先生方は多分私のことをご存じないでしょうし、ご存知の方々はそれからもう 20 年近く経っていることに私と同様に改めて年月の経つはやささに驚いていらっしゃるかと存じます。同時にこの 20 年間の日本語教育の変遷に驚きの目を向けずにはいられないことを実感していらっしゃることでしょう。日本語教育における語学教授法とテクノロジーの進歩に関しましてはその複雑さにそう簡単には議論ができなくなった今日にも思われます。

今回の新旧引き継ぎの役員会においても今後の北加教師会のあり方、もしくは日本語教育のあり方そのものについて各役員との真剣な且つ活発で興味深い意見交換を致しました。今回の役員会では特に縦のつながりの見直しを新たに重視する議題が討論の中心となりました。我々の“ボイス”をいかに伝えていくかは我々の組織をいかに強化していくかということにつながっているということを改めて確認致しました。北加日本語教師会が今後どのように存続し発展していくかはこれからの課題だと思えます。我々個人に還元されるべきものだけを求めていくのではなく、北加日本語教師会に個々の我々が何ができるのかということも考えていく必要があると思いま

す。これから会員の皆様の一層のご参加ご支援の下に、この度新しく発足致しました役員一同とともに邁進していく所存でございます。どうかよろしくお願い申し上げます。

また今まで会長を務めてくださった南先生を始め役員の方々、長い間ご苦労様でございました。この場をお借りして深くお礼申し上げます。増田先生、斉藤先生、今瀬先生、栗岡先生、シアーズ先生、及び宗田先生の諸先生方、本当にありがとうございました。

さてこの十一月四日と五日に FLANC の例年の秋の”Workshops & Conference が Berkeley City College で開催されます。日本語関係では五日の Interest Sessions で三つの発表が予定されています。その後三時からは北加教師会の例会を行います。今回は 1 時間 20 分程の時間を予定しています。「ギャップ」といテーマで、各学校で使用している教科書で扱われているトピックと実際の学習者の興味あるトピックとにギャップが存在するか、又そのギャップをどのように修正していくか、などについて各レベルの先生方が予め集計したデータを基にして、その先生方の発表を聞きながら、出席者の方々と討論を進めて行きます。皆様の活発なご参加を期待しております。

また今回猪俣先生から会員の皆様に FLANC のグループ登録割引のご案内が届いていることと思います。ご存知のように北加日本語教師会は FLANC に加入しています。北加日本語教師会が組織の一機関として健全な発展をしていくためにも我々の FLANC 出席は大切です。非常にお得になっているグループ登録にぜひご参加ください。



北加日本語教師会 2011 年秋の例会のお知らせ NCJTA Fall 2011 Conference:

新しい方、しばらくお休みの方を是非お誘いの上、ご参加下さい。

- 日時：11月5日（土）午後3時より
- 場所：Berkeley City College
FLANC Fall Conference の一部として



2011 年 春の例会報告：

北加日本語教師会、春の例会は Seventh International Conference on Practical Linguistics of Japanese (ICPLJ7) の一部として、3月5日（土）午後1時15分より2時15分までサンフランシスコ州立大学 (San Francisco State University) において開催されました。例会では、約40名の会員が、パデュー大学 (Purdue University) 教授、畑佐一味先生のお話を伺いました。畑佐先生はミドルベリー大学夏期日本語学校 (Middlebury Japanese Language School) 校長も務めていらっしゃいます。ミドルベリー大学夏期日本語学校は、従来、バーモント州のミドルベリーで開催されてきましたが、2011年度夏には、場所をカリフォルニア州オークランド市にあるミルズ大学 (Mills College) キャンパスに移して開催されました。

(時間が逆になりますが、これに先立ち) ICPLJ7/NCJTA 春の例会では、畑佐先生に学校の授業風景ばかりでなく、日本語のみの合宿生活や、落語と紙切りの会など、さまざまな活動の様子をご紹介いただきました。特に、落語ウィーク (7月に日本から柳家さん喬、林家二楽、柳亭左龍のお三方がいらっしゃいました)、笹森恵子 (しげこ) さんの被爆者証言などの企画に関しては興味深いものがありました。夏期日本語学校では、ベイエリアに移っていらっしゃるの、今回からは日本町ツアーなどを企画され、実施されたとお伺いしています。

(文責 南)



2011年 秋の役員会報告

第1回 秋の役員会

日時：2011年8月21日日曜日 12時より3時
場所：4406 Dwinelle Hall, UC Berkeley
出席者：旧役員として 南、斎藤、
継続役員として森岡、神原
新役員としてグラント、高松、猪俣

議題

1. 南先生より今後のイベントについて
11月13日（日）開催弁論大会
FLANC 秋の例会

- 12月4日（日）実施日本語能力試験
2. 新役員承認について
3. 11月5日（土）3：00—秋の例会について
4. 役員について
5. 会計年度について
6. 会費について
7. ニュースレターについて

(文責 神原)

第2回 秋の役員会

日時：2011年9月18日、日曜日、午後1時～4時
場所：473 Humanities, San Francisco State University
出席者：高橋 (総領事館)

グラント、高松、伊藤、猪俣、須田、森岡、森川、真木、神原、南 (役員名簿順)

議題

1. FLANC 年次発表会 11月5日（土）
FLANC 年次発表会は、Berkeley City College にて11月5日（土）に開催される。グループレジストレーション (\$20) が可能なので、早めに申込書を会計の猪俣先生に送ってほしい。日本語の発表は3つ予定されている。

北加日本語教師会の秋の例会(3:00-)の予定:

- 1) 高橋氏 (総領事館) からのご案内
- 2) 役員 (継続の役員を含む) の紹介
- 3) 話し合い
学生の興味と教科書に出てくるトピック / 内容の違いのギャップを見て、事前に各役員代表が各自の学校で行ったアンケート調査をもとに、ギャップをどうやって埋めていくかを話し合う。
2. 日本語弁論大会 11月13日（日）
日本語弁論大会は San Francisco State University の Humanities Building にて11月13日（日）に開催される。(高橋)
3. これからの日本語教師会の活動について
色々な教育レベル (K-12、コミュニティーカレッジ、学園、大学) の articulation を推進していくことなどについて話し合った。その為には、まず、どんな学校でどんな教科書を使ってどのように日本語を教えているのかを把握する必要がある。また、それぞれの学校でどのようにテクノロジーをカリキュラムの中に取り入れているか、教授法やリソースに関する情報や問題点をシェアすることなどについても、意見交換が行われた。
4. ウェブサイトとメーリングリストの管理、秋のニュースレターについて

(文責 伊藤)





お知らせ

● Foreign Language Association of Northern California (FLANC)

- 開催日：11月5日（土）
- 場所：Berkeley City College
- Registration: 8:30 a.m. – 1:00 p.m.
- 予定
 - 1st Interest Session: 9:00 a.m. – 9:45 a.m.
 - Opening Remarks, Keynote Address: 9:55 a.m. – 10:15 a.m.
 - 2nd Interest Session: 10:30 a.m. – 11:15 a.m.
 - Lunch, Poster Contest Winners: 11:45 a.m. – 12:45 p.m.
 - 3rd Interest Session: 1:00 p.m. – 1:45 p.m.
 - 4th Interest Session: 2:00 p.m. – 2:45 p.m.
 - NCJTA Meeting: 3:00 p.m. –
- 講演予定
 - Teaching Dialects on the Web: A Kansai Dialect Self Study Site
Keiko Yukawa (San Francisco State University)
---Session 1 か 2 日本語で発表
 - The Odyssey of Ikenobo Ikebana 550 years
Nobu Kurashige (Ikenobo)
---Session 3 英語で発表
 - Getting Down to Business: Curriculum Development for Business Japanese Courses
Masahiko Minami (San Francisco State University)
---Session 2 か 4 日本語で発表

➤ 参加登録

NCJTA 会員の皆様は NCJTA のほうに前もって \$20 お支払いの上（通常 FLANC メンバー \$45、ノン・メンバー \$65）、事前登録していただきますと、FLANC にも終日参加できます（FLANC のメンバーか否かは問いません）。本 Newsletter に申込書を添付しますので、ご記入の上 \$20 を添えて会計の猪俣先生までお送り下さい。小切手の支払先名は「FLANC」ではなく、「NCJTA」ですでお間違いないようお願いいたします。

- 登録料：\$20
- 小切手支払先名：NCJTA
- 小切手の送付先：
 - Kimiyoshi Inomata
 - City College of San Francisco
 - 50 Phelan Avenue A48
 - San Francisco, CA 94112
- 締め切り：10月21日（金）

- NCJTA 秋の例会は、従来通り午後 3 時から FLANC の午後のセッションの 1 つとして開催予定ですが、ネットワーキングの場としてご活用いただけるよう極力配慮いたしますので、こちらにもどうかふるってご出席ください。

（文責 南）

● 第 38 回日本語弁論大会開催のお知らせ

北加日米会及び在サンフランシスコ日本国総領事館は、以下の要領で第 38 回日本語弁論大会を開催します。
なお、今年会場を総領事館からサンフランシスコ州立大学に変更いたしましたので、ご確認下さい。

- 日時：2011 年 11 月 13 日（日）
午前：中高校生の部、午後：大学・成人の部
- 場所：San Francisco State University (1600 Holloway, San Francisco, CA 94132)
Humanities Building 1F, Humanities Auditorium
Room#133

中高生の部

- 参加資格は、① 中・高校生で ② 6 歳以後 1 年以上日本に継続滞在経験がないこととします。入賞者には、賞状、賞金及び賞品が授与されます（該当者がいる場合のみ表彰を行います）。なお、過去に本コンテストで 1 等賞に入賞した方には出場資格がありません。
- 右の 2 グループに分け、それぞれのグループでコンテストを行う予定です。① 家庭で日本語を日常話さない（家庭に日本語を理解する人がいない）② 家庭で日本語を日常話す（家庭に日本語を理解する人がいる又は話す人がいる）
- **大会では各学校の推薦（学校の推薦枠は代表 1 名、補欠候補 1 名）による参加申し込みを受け付けます。**
- 参加申込書ご希望の方は、当館広報文化センター高橋 (Tel: 415-356-2461, Email: education@cgsf.org) までご連絡ください。

大学・成人の部

- 参加資格は、① 米国市民権及び永住権保持者、② 大学生又は 18 歳以上、③ 6 歳以後 2 年以上日本に継続滞在経験がないこととします。なお、過去に本コンテストで 1 等賞に入賞した方には出場資格がありません。
- 1 位から 5 位の入賞者には賞金が、また上位 3 位入賞者にはトロフィーが授与されます。
- 参加申込書ご希望の方は、北加日米会事務所 TEL (415) 921-1782, ファックス (415) 931-1826 又は 上田孝子 TEL(209) 521-5782, Email: takakou@yahoo.com までご連絡ください。

日本語弁論大会参加者の申し込み締め切り日は
大学生・成人及び中高生ともに
2011 年 10 月 7 日（金）午後 5 時必着です。

（ジャパンインフォメーションセンターより）

● 日本語能力試験 (Japanese Language Proficiency Test) のお知らせ

12 月 4 日（日）は習得した日本語の能力を客観的に測定しこれを公的に認定する制度である『日本語能力試験』がサンフランシスコ州立大学で実施されます。試験会場

は、全米 11 会場ですが、サンフランシスコはロサンゼルスに次ぐ 2 番目の規模で、受験者定員が 600 名です。このように大規模になりますと、NCJTA 会員の先生で労働許可をお持ちの方には今年度も試験監督をお願いしなければなりません。よろしくお願い申し上げます。ちなみに、日本語能力試験は、昨年度から新試験形式を採用し、従来の 4 レベルから 5 レベル、N1 (Advanced)、N2・N3 (Intermediate)、N4・N5 (Beginner) となりました。これは従来の 3 級と 2 級の難易度に大きな隔たりがあるという批判に対応したもので、従来の 2 級を N2 と N3 に分割することで、2 級に合格することが隘路とならないようにする、またコミュニケーションをよりいっそう重視した試験にするという意図があります。試験科目は、これまで同様「言語知識 (文字・語彙・文法)」「読解」「聴解」に大別できますが、最も難易度の高い N1 と、その次に難易度の高い N2 では「言語知識」と「読解」が一つの試験科目になるというような変更点もありますので、ご注意ください。受験願書の受付期間は 9 月 1 日から 9 月 30 日までで、受験手続は、オンラインでも、郵送でも可能ですが、郵送の場合は所定の願書に必要な事項を記入し、ロサンゼルス の Japan Foundation, Language Center まで申し込んでください。なお、オンラインでも郵送でも詳細は <http://www.jflalc.org> をごらんいただくか、電話 (213) 621-2267 (月-金 9:30 a.m. - 5:30 p.m.)、もしくは E-mail: noryoku@jflalc.org までご連絡ください。

(サンフランシスコ州立大学 南 雅彦)

● JET Program

Dear Educators,

The Application for the 2012 JET Program will be available online in Late September/Mid October through the Embassy of Japan in the United States of America. The application will tentatively be due in mid-November. For more information please visit the Official JET Program Websites: **USA** www.us.emb-japan.go.jp/JET/ and **International** www.jetprogramme.org

For information regarding JET Program recruiting and information meetings in the Northern California and Nevada area please consult the Consulate General of Japan in San Francisco's website at: http://www.sf.us.emb-japan.go.jp/jet/info_sessions.htm If we are coming to your institution for a fair we would appreciate it if let us come visit with your class to speak about the JET Program briefly. Please contact us with your class schedule and time you would like us to visit.

If our schedule permits it we are very interested in conducting an information meeting for your students. If you are able to reserve a room, the information meeting usually lasts 45 minutes - 1 hour. This gives students more in depth information about the JET Program and a chance to ask our JET representative questions about the program. If you are interested in us holding an information meeting on the day we

visit your school for a fair or another date please contact our office.

If you have any questions regarding the 2012 JET Program please contact our office through the information listed below.

Thank you for your continued support of the JET Program

Sincerely,

Peter Weber
JET Program Coordinator

Japan Information Center
Consulate General of Japan in San Francisco
Attn: JET Program
50 Fremont Street, Suite 2200
San Francisco, CA 94105
Phone: (415) 356-2462
FAX: (415) 777-0518
www.sf.us.emb-japan.go.jp/jet/

(ジャパンインフォメーションセンターより)

● 会計からのお知らせ

NCJTA の会費は一般 15 ドル、学生 5 ドルです。2011 年度分の会費 (2011 年 4 月から 2012 年 3 月まで有効) を本 News Letter に添付してある年会費納入用紙と一緒に送ってくださるか、秋の例会でお支払いください。昨年までの会費を未納入の方も、今年のみ会費で結構です。皆様のご協力をお願いいたします。

秋の例会は、例年通りに FLANC の一部として開催します。NCJTA 会員の皆様は NCJTA に事前登録で \$20 お支払いいただくと、FLANC にも終日参加できます。通常は FLANC 会員 \$45、非会員 \$65 となっていますので、グループ登録をご利用いただくと、かなりの割引率になります。オプションで、お弁当もお申し込みいただけます。是非ご利用ください。(FLANC のメンバーか否かは問いません)。また、今期の会費を未納入の会員の方は、グループ登録と年会費納入をまとめてお申し込みください。グループ登録の申込用紙は、本 News Letter に添付してあります。ご記入の上、下記の要領で小切手を添えてお送りください。

登録料: \$20

小切手支払先名: NCJTA

小切手の送付先:

Kimiyoshi Inomata
City College of San Francisco
50 Phelan Avenue A48
San Francisco, CA 94112

締め切り: 10 月 21 日 (必着)

NCJTA は 2007 年から非営利団体となり、寄付の受付が可能となっています。現在、Japan Society of Northern

California、IACE Travel、大阪大学から、NCJTA ウェブサイトの広告一つ分 100 ドルずつの寄付をいただいております。皆様の中で、広告を出して下さりそうな方をご存知の方は、ぜひ猪俣までご連絡ください。

(文責 猪俣)



先生の紹介欄

高田亮先生、ご紹介

1) お名前を教えてください。

高田亮 (たかだりょう) です

2) 教えている学校名、町を教えてください。

現在は、パークレーにあるUniveristy of California, Berkeleyとサンフランシスコにある金門学園で教えています。

3) 日本語教師はいつから？

2009年からです。金門学園にTAとして勤めたのが最初でした。

4) ご趣味は？

音楽鑑賞です。90年代のJ-POPやブリティッシュロック、他にはビートルズなどをよく聞きます。最近の日本の音楽はあまり詳しくありません。むしろ生徒たちの方が詳しいかもしれませんね。

5) 日本の出身地は？

神奈川県茅ヶ崎市です。

6) アメリカに来てから何年ですか。

今年で5年目になります。ベイエリアに来る前はサンタバーバラに住んでいました。

7) 仕事について、何か一言お願いします。

毎日、毎日学ぶことばかりです。授業が終わった後には反省点・課題点が見つかることも多いですが、それを次の授業に活かしていきたいと思っています。授業がうまくいって、「わかりましたか」という私の問いかけに、生徒が「はい、わかりました」と笑顔で答えてくれると本当に嬉しくなります。

8) 会員のみなさんへのメッセージがあればどうぞ。

日本語教師としてはまだまだ経験も知識も不足していますが、皆様から多くのことを学んでもっと成長していけたらと思っています。どうぞよろしく申し上げます。

前田ウッド美希先生、ご紹介

1) お名前を教えてください。

前田ウッド 未希です。(ウッド 未希のほうがわかりやすければ、ウッドだけで構いません。NCJTA にどちらで登録してしまったか忘れてしまいました。)

2) 教えている学校名、町を教えてください。

緑豊かなパークレーにある、カリフォルニア大学パー

クレー校 (University of California, Berkeley) です。

3) 日本語教師はいつから？

チューターとして中学生や高校生、社会人の方に日本語を教えていた期間を含めると2010年からです。大学時代にオレゴンへ留学した際、地元のミドルスクールでボランティアとして子供たちに日本語を少し教えさせて頂いたことがありました。いつかは教師になりたい、という思いがもともとありましたが、この留学中の経験から日本語教師に憧れるようになりました。ベイエリアに来てからは、非営利団体で日本語クラスを運営する仕事をしておりましたが、やはり自分自身も教壇に立ってみたいという気持ちが抑えきれず、日本語教師を目指すようになりました！

4) ご趣味は？

ジョギング、水泳、テニスなど、体を動かすことが好きです。(時間がある時は・・!?) 料理も好きです。

5) 日本の出身地は？

東京都です。

6) アメリカに来てから何年ですか。

もうすぐ三年半になります。

7) 仕事について、何か一言お願いします。

今学期から採用して頂いたばかりの新米で、他の先生方にご迷惑をおかけしてばかりですが、皆様の足をできるだけ引く張らないよう、そして、早く一人前になれるよう、一生懸命頑張ります。パークレーの先生方は本当に温かく、皆様、大変熱心にお仕事をしていらっしゃると思います。そうした職場で、先生方から、そして、学生から毎日素晴らしい刺激を受けながら仕事ができることに、本当に有難く思っております。

8) 会員のみなさんへのメッセージがあればどうぞ。

まだまだ経験の浅い未熟者でございますが、先生方よりこれから色々と学ばせて頂けましたら大変幸いに存じます。どうぞ宜しくお願い致します。



役員自己紹介

会長： Fumiko Grant グラント文子

会長挨拶をご参照下さい。

副会長： Nobuko Takamatsu 高松信子

この度、副会長になりました高松信子です。1981年サンフランシスコのバイリンガル校を皮切りに補習校、サンフランシスコ州立大学、サンフランシスコ市立大学、サンフランシスコ大学、セントイグナシアス高校等、30年に渡り日本語教育に携わってまいりました。現在もSFSU、CCSF、SIにて教えております。これまで各学年を教えて来た経験を生かし、微力ながら皆様のお役に立てればと考えております。今後、北加教師会におきましては、縦横の関係が密になりそれぞれの先生方が気軽に連絡を取り合い協力できるような体制を整う事を願っております。この教師会のみならず今後の日本語教育発展のため皆様方のご協力を宜しくお願い致します。

書記 : Junko Ito 伊藤潤子

2年間書記の仕事を務めさせていただきカリフォルニア大学デービス校の伊藤と申します。出身は青森県青森市で、日本語を教えて12年目になります。今までサクラメントの中学校、高校、コミュニティカレッジ、大学と色々な教育レベルで教えて参りました。どうぞ宜しくお願い致します。

会計 : Kimiyoshi Inomata 猪俣公克

斉藤先生から引き継ぎ、今期から会計を勤めさせていただき猪俣と申します。2008年からシティーカレッジに勤務しております。その前はタイのバンコク、ケンタッキー州の大学で教鞭をとってまいりました。日本語を教え始めてから5年目になりますが、教えれば教えるほど、学ばなければいけないことが多くなるのを実感しております。これを機に、いろいろな先生方と交流の場を持ち、学ばせていただければ幸いです。北加日本語教師会の、または日本語教育全体の発展に、微力ながらも貢献したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

ニュースレター編集 : Kyoko Suda 須田恭子

私が初めて北加日本語教師会の会員になったのは、三島敏子先生が北加日本語教師会の初代会長になられた頃で、私はまだサンフランシスコ州立大学の大学院の学生でした。教師会に出席して本当に色々なことを勉強し、経験させて頂きました。今回はその教師会のために、少しでも何かできればと思い、ニュースレターの係りを(次回のニュースレターから)させて頂くことになりました。どうぞ宜しくお願い致します。

フランク連絡員: Masahiko Minami 南 雅彦

これまで長らく北加日本語教師会 (NCJTA) 会長を務めてまいりましたが、これからは *Foreign Language Association of Northern California* (FLANC) と NCJTA のパイプ役となるべく、FLANC 連絡員を務めさせていただきます。近況報告ですが『*Telling Stories in Two Languages: Multiple Approaches to Understanding English-Japanese Bilingual Children's Narratives*』(2011) を Information Age Publishing から刊行いたしました。<http://www.infoagepub.com/products/Telling-Stories-in-Two-Languages> 出版を記念して、6月初旬に名古屋大学、広島大学、関西学院大学の大学院でバイリンガリズム・第二言語習得研究に関してお話しさせていただく機会を得ました。諸先生・大学院生の方々から、すばらしい刺激をいただきました。

小学校 : Takeko Morioka 森岡妙子

この度、小学校の役員を引き続きさせていただきます森岡妙子と申します。現在、サンフランシスコの公立のローザパークス JBBP 小学校で日本語と日本の文化を教えています。JBBP は、38年間サンフランシスコの児童達にバイリンガル教育を提供してきました。小学生が対象ですから、年間の行事を通して楽しく勉強できるように工夫しながら指導しています。例えば運動会です。幼稚園から5年生までが、紅白に分かれ、はちまきをし、運

動会の歌を歌い、ラジオ体操をし、各競技を競い、最後に紅白リレーで終了するときには、日本の文化と言葉を十分に教えていると感じます。保護者のサポートも十分にあり、運動会には、ほとんどの保護者が参加しお手伝いをしてくれます。教えていることが、すぐに感謝されるので私自身すでに28年間も子供と楽しく過ごしてきました。成長していく教え子が、日本語を習い続け日本とアメリカのために働いているのを見るのは、うれしいものです。小学校の代表として北加日本語教師会に少しでも貢献できるように努力するつもりですのでよろしくお願い致します。

高校代表 : Tomokazu Morikawa 森川知計

Hello, my name is Tomokazu Morikawa. I've been teaching in secondary education since 1993. Currently I teach at George Washington High School in the San Francisco Unified School District. My interest is curriculum development associated with technology. I am looking forward to meeting and working with many "sensei-gata" through NCJTA.

初めまして。森川知計(トモカズと読みます)と申します。現在、サンフランシスコの公立高校、ジョージワシントン高校で教えております。テクノロジーやカリキュラム作りに興味があり、色々なワークショップなどに参加し、勉強中の毎日です。今回、NCJTAの高校代表として、がんばりますので、よろしくお願い申し上げます。

学園代表 : Minakao Maki 真木 実奈子

はじめまして、今回、学園代表に選ばれましたサンマテオ日本学園、園長の真木 実奈子です。サンマテオ日本学園は土曜日午前中、5歳児から18歳までに日本語と日本の文化を教えるノンプロフィットの学校です。皆さんと色々情報を交換し、アメリカでの日本語教育に少しでも役に立つことが出来れば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

大学代表 : Wakae Kambara 神原若枝

引き続き、大学代表をさせていただきます UC バークレーの神原でございます。大学で教えているものの一人として、一体何が自分にできるのか、もう一度考えて、気持ちを新たに役員をさせていただきつもりでおります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

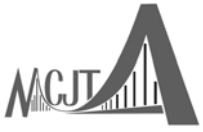
編集後記

北加日本語教師会ニュースレターも今号は会長以下大幅な役員交代後の初めてのニュースレターとなりました。これまでお忙しい時間を教師会のために割いて下さいました旧役員の皆様、ありがとうございました。グラント新会長以下、新しい体制で北加日本語教師会も再出発です。今回、臨時でニュースレター編集をさせていただきました。ニュースレターについてご意見、ご批判、ご提案等ございましたら、どうぞ下記までご連絡下さい。

須田 : sudak@usfca.edu

神原 : wkambara@berkeley.edu

(文責 神原)



北加日本語教師会連絡先

NCJTA Officers

<事務局>

<http://www.ncjta.org/>

NCJTA. c/o Fumiko Grant

City College of San Francisco, A58

50 Phelan Avenue San Francisco, Ca 94112

(415) 452-5106

E-mail: fgrant@ccsf.edu

<役員>

会長： Fumiko Grant グラント文子(同上)

副会長： Nobuko Takamatsu 高松信子

City College of San Francisco/San Francisco State University

E-mail: nobukot@sbcglobal.net

書記： Junko Ito 伊藤潤子

University of California, Davis

E-mail: jito@ucdavis.edu

会計： Kimiyoshi Inomata 猪俣公克

City College of San Francisco

E-mail: kinomata@ccsf.edu

ニュースレター編集： Kyoko Suda 須田恭子

University of San Francisco

E-mail: sudak@usfca.edu

フランク連絡員: Masahiko Minami 南 雅彦

San Francisco State University

E-mail: mminami@sfsu

<各レベル代表>

小学校： Takeko Morioka 森岡妙子

Rosa Parks JBBP Elementary School

E-mail: taeko3568@aol.com

中学校： 空席

高校代表： Tomokazu Morikawa 森川知計

George Washington High School

E-mail: tomokazu28@gmail.com

学園代表： Minakao Maki 真木 実奈子

San Mateo Nippon Gakuyen

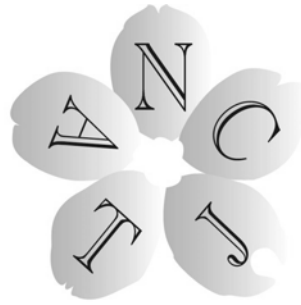
E-mail: minakomaki@hotmail.com

コミュニティーカレッジ代表： 空席

大学代表： Wakae Kambara 神原若枝

University of California, Berkeley

E-mail: wkambara@berkeley.edu



Northern California Japanese Teachers' Association

Northern California Japanese Teachers' Association (NCJTA)

GROUP REGISTRATION FORM for FLANC CONFERENCE

Nov. 5, 2011 at Berkeley City College.
See FLANC website for details, www.fla-nc.org

For Nov. 4 FLANC workshops at Berkeley City College, attendees must register individually and directly with FLANC, see website for details.

Please complete, make check payable to NCJTA and mail to:

Kimiyoshi Inomata
City College of San Francisco
50 Phelan Avenue A48
San Francisco, CA 94112

DEADLINE: OCTOBER 21, 2011

REGISTRATION FORM-PLEASE PRINT

Name: _____

Email address: _____

School Position: _____

School: _____

LUNCH? Circle YES or NO

YES? Circle VEGETARIAN or NON-VEGETARIAN (CHICKEN)

Conference GROUP fee-----\$20.00

Box Lunch-----\$16.00

Amount Paid: _____

Check # _____

Check in with NCJTA representative on conference day at the registration table in order to receive your conference packet. Thank you.



<http://www.ncjta.org/Home.html>

会費納入/新会員登録用紙

前年度もしくは前々年度から未納入の会員の方々におかれましては、過去にさかのぼって未納入分はご請求いたしませんので、是非とも今年度分からお支払いいただけますよう、切にお願い申し上げます。2011年度分の会費は2011年4月から2012年3月まで有効となっております。

年会費 一般\$15、学生\$5

Check payable to: NCJTA

Mail to: Kimiyoshi Inomata,

City College of San Francisco, 50 Phelan Avenue A48, San Francisco, CA 94112

Name: _____

Affiliation: _____

School/office Address: _____

Home Address: _____

E-mail: Home: _____ Work: _____

Phone: Home: _____ Work: _____

.....き.....り.....と.....り.....線.....

住所変更/氏名変更等届出用紙

下記のうち該当する変更事項を○で囲み、必要な情報を書き入れてください。変更のない方は、提出の必要はありません。

Mail to: Kimiyoshi Inomata

City College of San Francisco, 50 Phelan Avenue A48, San Francisco, CA 94112

1. 氏名の変更 旧氏名 (漢字/カタカナ) :

(英語) :

新氏名 (漢字/カタカナ) :

(英語) :

2. 住所変更/勤務先変更 (新しい情報だけご記入ください。)

Name: _____

Affiliation: _____

School/office Address: _____

Home Address: _____

E-mail: Home: _____ Work: _____

Phone: Home: _____ Work: _____